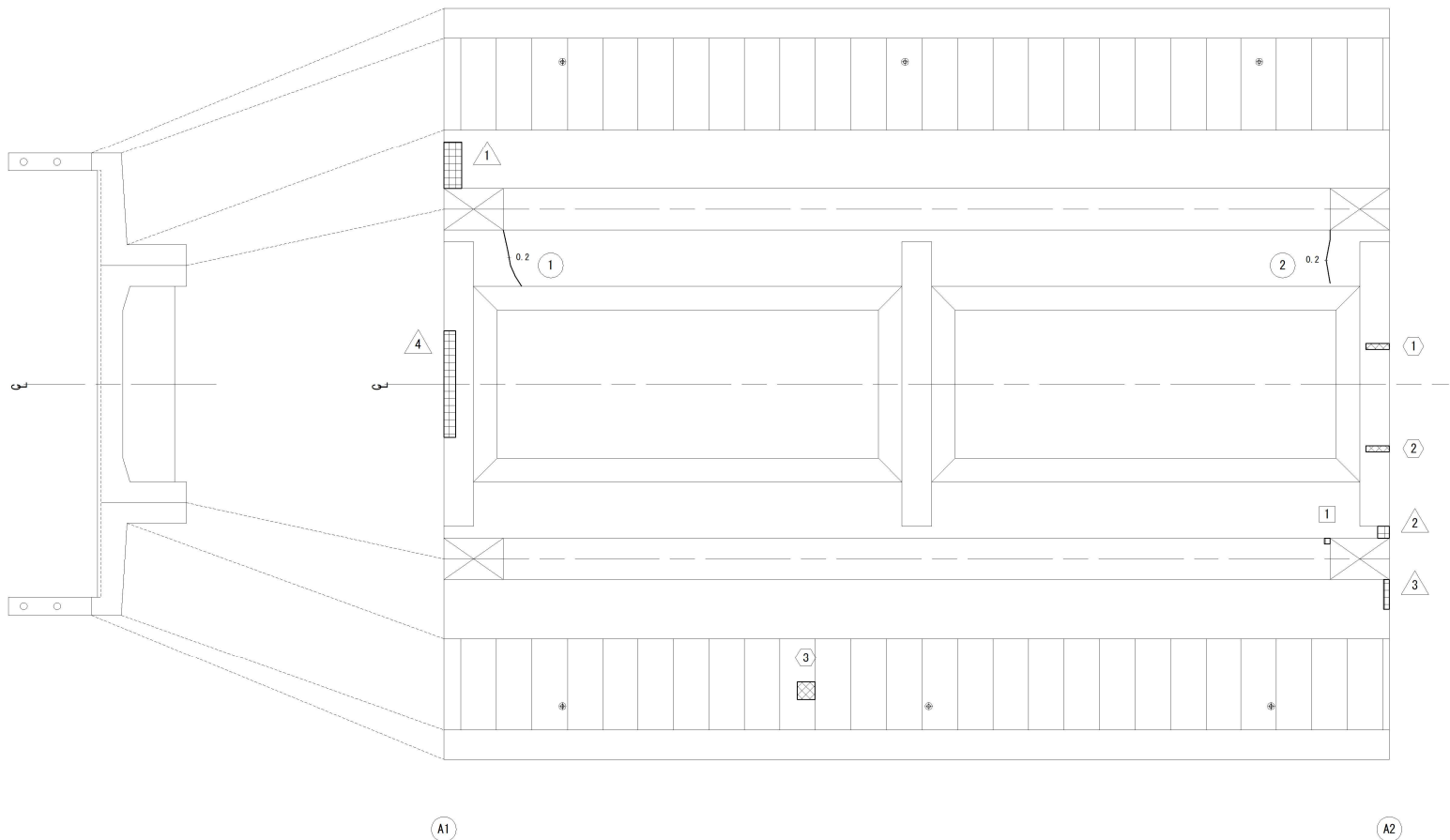
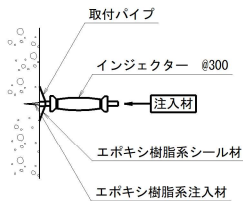


コンクリート補修図(1/2) S=1:30

上部工展開図



ひびわれ注入工詳細図
(ひびわれ幅:0.2mm～1.0mm未満)

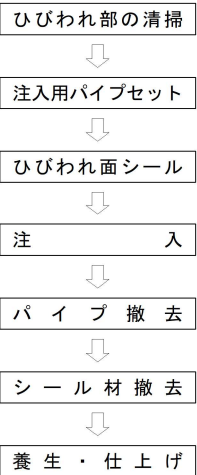


【補修方法：ひびわれ注入工 損傷の種類：ひびわれ(幅=0.2mm以上1.0mm未満)】

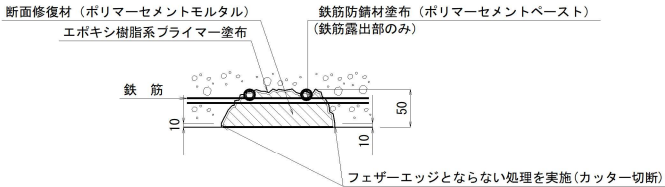
番号	幅 (mm)	長さ (m)	備 考
①	0.20	0.50	
②	0.20	0.45	
1.0mm未満		0.95 m	

- 注)
- 注入作業はシーラ材が確実に養生硬化していることを確認してから行い、注入圧0.4MPa以下の低圧で、かつ低速で注入すること。
 - 注入パイプ等の除去は、注入材が硬化していることを確認してから行い、シーラ材除去後コンクリート面を平滑処理すること。
 - 施工箇所が湿潤状態である場合には、湿潤用エポキシ樹脂を使用すること。

ひびわれ注入工施工フロー



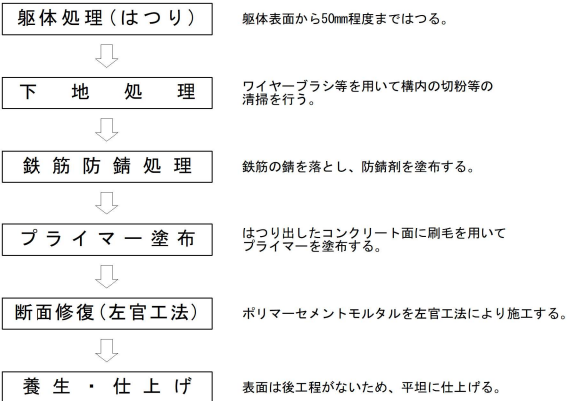
断面修復詳細図(左官工法)
(剥離・鉄筋露出、うき)
主桁01、主桁02、横桁01、横桁03、床版02



材料表		1.0m2当り	
名 称	単位	t	摘 要
断面修復材	m3	0.050	ポリマーセメント系
プライマー	m2	1.20	エポキシ樹脂系
鉄筋防錆材	m2	0.32	D13#250メッシュ想定

- 注)
- コンクリートの損傷部は鋼材の裏側まで取り取り、鋼材の錆を除去し、これによりはつり深さが変更になる場合は、監督職員と協議の上、指示に従うものとする。
 - 断面修復の深さは50mmを想定値とする。
 - 施工時に健全部へ影響を与えないよう不良部を完全に除去するものとする。
 - 補修範囲については施工時に再度確認し、状況に応じて損傷状況にあわせた補修範囲および補修工法を検討するものとする。
 - 断面修復工の備考欄に材料名の記載のないものは、基本的な力学的性能を満足するものとし、圧縮強度σck=21N/m2以上、付着強度σbck=1.3N/m2以上の製品を使用する。
 - 断面修復を行う過程ではつり面における鋼材の振り・腐食状況については今後の維持管理上の資料として記録していくこと。

左官工法施工フロー



数量表

【補修方法：断面修復工 損傷の種類：剥離】

番号	寸法(1箇所あたり)(m) 幅 x 長さ x 深さ	面積 (m2)	体積 (m3)	備 考
①	0.05 x 0.05 x 0.050	0.003	0.001	
合 計		0.003	0.001	

【補修方法：断面修復工 損傷の種類：鉄筋露出】

番号	寸法(1箇所あたり)(m) 幅 x 長さ x 深さ	面積 (m2)	体積 (m3)	備 考
①	0.05 x 0.20 x 0.050	0.010	0.001	
②	0.05 x 0.20 x 0.050	0.010	0.001	
③	0.15 x 0.15 x 0.050	0.023	0.001	
合 計		0.043	0.003	

【補修方法：断面修復工 損傷の種類：うき】

番号	寸法(1箇所あたり)(m) 幅 x 長さ x 深さ	面積 (m2)	体積 (m3)	備 考
①	0.40 x 0.15 x 0.050	0.060	0.003	
②	0.10 x 0.10 x 0.050	0.010	0.001	
③	0.25 x 0.05 x 0.050	0.013	0.001	
④	0.90 x 0.10 x 0.050	0.090	0.005	
合 計		0.173	0.010	

凡 例

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ (幅0.2mm未満)		鉄筋露出	
ひびわれ (幅0.2mm以上～1.0mm未満)		剥 離	
ひびわれ (幅1.0mm以上)		欠 損	
遊離石灰		洗 堀	
う き		その他	

実 施 図

高知県 越知町			
施工年度	令和7年度	工事番号	令6老対第4号
工事名	町道鎌井田桑敷線 天神橋修繕工事		
図面名称	コンクリート補修図(1/2)		
図面番号	2/13	縮尺	図 示
路線名	町道鎌井田桑敷線		
工事場所	高知県高岡郡越知町	鎌井田本村	